

主要地方道栗駒衣川線餅転橋の仮橋が開通

県南広域振興局土木部

岩手・宮城内陸地震で被災し全面通行止めとなっていた奥州市衣川区の主要地方道栗駒衣川線餅転橋の仮橋（延長約90m、幅員5m）が、昨年12月30日正午に無事供用開始しました。これまで約13kmの迂回を余儀なくされていた地元からの強い要望があり「年内の開通」に向け、急ピッチで工事を進めたものです。

また、開通前の12月12日には、地域住民や報道機関を対象とした現場説明会を開催し、仮橋工事の進捗状況や餅転橋の復旧見通しを説明するなど、地域と一体となって工事を進めてきたところです。

なお、餅転橋本橋の復旧工事は、年度内に発注し、21年度内の完工を予定しています。

【仮設道路全景】



仮橋概要

- 上部工形式：5径間単純鋼鉄桁
- 下部工形式：H鋼橋脚
- 支間割：10m+20m@3+10m+(10m)
- 設計荷重：A活荷重



【開通当日の様子】



テレビ局のインタビューを受ける住民の方

道路部概要

- 幅員：W=4.0(5.0)m
- 設計速度：V=30km/h
- 最急勾配：I=7.5%
- 最小半径：R=45m